



OKAYA



2026年5月14日

各位

会社名 岡谷電機産業株式会社
代表者名 代表取締役 高屋 舗 明
社長執行役員
(コード番号 6926 東証スタンダード市場)
問い合わせ先
常務執行役員 金丸 昌雄
経営企画室長
(TEL 03-4544-7000)

**営業外費用及び特別損失の計上並びに
連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

2026年3月期の個別及び連結決算において、下記の営業外費用及び特別損失の計上を行うとともに、2025年11月13日に公表した2026年3月期の連結業績予想と本日公表の同実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 営業外費用の内容

為替相場の変動により、2026年3月期の連結決算において為替差損48百万円を営業外費用に計上いたします。これは主に米国ドル及び人民元による為替変動によるものです。

2. 特別損失の内容

<個別> 「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社埼玉事業所（埼玉県行田市）における事業収益の低下に伴い投資額の回収が困難な状況となるため、固定資産の評価を見直し、2026年3月期の個別決算において3億40百万円を減損損失に計上いたします。なお、本日公表の連結決算に与える影響はありません。

<連結> 「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、一部の事業において事業収益の低下に伴い投資額の回収が困難な状況となるため、固定資産の評価を見直し、2026年3月期の連結決算において90百万円を減損損失に計上いたします。

3. 2026年3月期の連結業績予想と実績との差異

(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 11,000	百万円 △970	百万円 △945	百万円 △970	円 銭 △43.33
今回実績 (B)	10,228	△1,738	△1,771	△1,644	△73.46
増減額 (B-A)	△772	△768	△826	△674	
増減率 (%)	△7.0	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	9,598	△1,749	△1,702	△1,705	△76.24

(注) 1株当たり当期純利益の算定に用いる期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)」が保有する当社株式が含まれています。

(差異の発生の理由等)

当連結会計年度においては、空調機器向けの緩やかな回復基調が継続し、売上高は前年度を上回りました。しかしながら、過年度において急激に増加した売上高の反動減の影響が想定よりも残り、また、産業機器向けにおいては長期化していた納入先の在庫調整が進展しつつあるものの、想定よりも回復に遅れがみられ、厳しい環境が続きました。これらの結果、売上高の結果は予想値を下回るものとなりました。

利益面については、コスト構造改革や製品価格の改定を進めたものの、原材料コストの更なる上昇やコンデンサ製品における新製品の立ち上げ並びに生産ラインの再構築に伴う一時的な費用増加の影響を補うには至らず、予想を下回る結果となりました。

このような経営環境のなか、当社は2026年4月から2029年3月を対象期間とする第12次中期経営計画を策定いたしました。EMC対策に関する多様な製品と、幅広いソリューションを提供する「ノイズ・サージ対策のパートナー」に向け、売上高増加と収益性改善に関する施策の着実な実行による稼ぐ力の強化と、コーポレート機能の強化により、強固な経営基盤を再構築いたします。

詳細につきましては本日公表の「中期経営計画策定に関するお知らせ」を参照ください。

以 上